

リト雖モ生漆ヲ用ユルハ凡ソ壹圓五拾錢ヲ要セサルヲ得ス然ラハ則其得失相償ハサルノ
 觀ナキ能ハスト雖モ橋杭壹本ノ保存年限ペンキニ在テハ五ヶ年ニシテ腐朽シ生漆ニ在テハ
 凡ソ十年ヲ永存スルト見爲スキハ豈些々タル塗方ノ費用ヲ惜テ全体築造ノ冗費ヲ監ミサル
 如キハ恐ラシク經濟的ニ注意アル人ノ爲シ得ベキ處ナランヤ況ンヤ人ノ尤モ恐ルヘキ思ムヘ
 キノ危險ヲ免レ得ルニ於テオヤ然リト雖モ本文陳述スル處ハ從來ノ實驗ニ止ルヲ以テ尙學
 理的ノ應用ニヨリ完全無缺ノ好材料ヲ得ルニ至ランコト切ニ希望スル所ナリ

○天龍川ノ鐵橋ニ付質疑

杉 山 輯 吉

五月十一日出版ノ國民ノ友第五十號ニ曰ク

一ノ墮落ハ幾百人ノ死傷ニ關ス吾人チシテ汽笛ノ聲ヲ聞ク毎ニ戰々競々トラムルモノ
 ハ彼ノ天龍川ノ鐵橋ナリトス吾人ハンノ眞偽ヲ明コセスト雖東京日々新聞ノ報スル處ニ
 ヨレハ其鐵橋ノ不完全ニシテ危險ノ分子多キハ左ノ如シ

始メ鐵道局ガ此川ヲ架橋シ終リテ試驗スルヤ其結果甚タ惡シク到底永久ノ用ニ堪ヘサル
 ノ觀アリタリ去レハ再ヒ惡キ所ヲ掛ケ替エタリト雖モ架橋ハ其柱深ク水底ニ達シタル
 ハ修繕ノ出來得ヘキニアラス去レハ多クノ危險モアラント或ル技師ハ語リタリ

吾人ハ此言ノ必ス虛聞ナランコトヲ信セント欲ス何トナレハ此言ニシテ果シテ眞ナラン
 メハ鐵道局ノ不道德不親切ハ實ニ其極ニ達シタル者ナレハナリ假令架橋ハ深ク水底ニア
 リ之ヲ修繕スルニハ時間ト金錢ヲ費スハ勿論ナレトモ一種ノ道路タル汽車乘客ノ生命ヲ
 安全ニスル爲ニハ決シテ時間金錢ノ如何ヲ問フヘキニアラス必ス多クノ危險ノ悉ク消滅

スルニ至ルマテ之ヲ改修セサル可ラサレハナリ然レモ若シ不幸ニシテ此言ヲシテ眞ナラシメハ吾人ハ速ニ天龍川ノ此鐵橋ニ於テ汽車ノ運轉ヲ中止シ之カ改良ニ從事セラレシトテ願ハサルヲ得ス若シ夫レ一旦開道シタル因縁ニ纏ワレ一時ノ利益ニ苟且シテ之カ改築ヲ怠ルコトアラハ是レ泥舟ヲ以テ航海ヲ開クニ異ナラス

輯吉曰ク右ハ随分技師社會ノ一大事ニシテ自然鑛道ノ功能ヲ減殺スルモノト云フヘシ左モナクテモ東海道鐵道ハ其評判宜シカラス前ニハ關口縣知事ノ負傷アリ次ニ肥田御料局長ノ死アリ今又タ此記載アリ實ニ可歎哉然レモ二君ノ死傷ハ工事ノ件ニ原因セザレハ決シテ技師社會ニ關係ナシト云フモ可ナレモ此文ノ件ハ全ク技師社會ノ件ナレハ萬一ニモ橋梁構造ニ不完全アラハ改築アランコトヲ希望ス又タ事實誤文ナレハ其細詳ヲ記シテ本會誌ハ勿論廣ク新聞紙ニ廣告シテ決シテ如此理由ナキ旨ヲ江湖ニ知ラセンコトヲ本會員ニ希フ余モ亦此社會ニ入籍シアレハ其事實ヲ知ルモ決シテ無用コアラサルヘシ依テ此實否及ヒ其詳細ヲ知ラシコトヲ希望ス會員諸君乞フ教示アレヨ

○西字新聞抄譯

○ウラグエー電信電話
ウラグエー領事ノ報告スル處ニヨレバ千八百八十七年間ニ全共和國內ニ存在セシ電線路ノ延長ハ

リバープレート會社所有

二百三十三キロメートル

全海底線會社

百六十「キロメートル」

ブラチノチブラシリチ社所有

八百二十九キロメートル